

第3節・My favorite words and sentences

① The Great Dictator-1: 《人間とは》

I'm sorry, but I don't want to be an emperor. That's not my business. I don't want to rule or conquer anyone.

[émperə]

[kɒnkə]

I should like to help everyone- if possible- Jew, Gentile, black men, white. We all want to help one another. Human beings are like that.

[dʒéntail](ユダヤ人からみた)異邦人
異教徒

We want to live by each other's happiness not by each other's misery.

[mízəri]不幸、悲惨

We don't want to hate or despise one another. In this world there is room for everyone.

[dispáiz]軽蔑する
room=余地

And good earth is rich and can provide for everyone. ...

○→実り豊かなる大地

{【浜田訳文例】生憎ですが、私は皇帝などにはなりたくありません。それは私の任ではありません。私は、誰をも支配することも、誰をも征服することも、したくありません。

できることなら、私は誰をも助けたいのです（誰にも力を貸したいのです）——ユダヤ人も、異教徒も、黒人も、白人も。我々は互いに助け合うことを望んでいます。人間とはそういうものなのです。

私たちは、お互いの不幸によってではなく、お互いを幸福することにより生きていきたいのです。私たちは、お互いに憎しんだり軽蔑しあったりはしたくありません。

この世界には、誰もが生きていけるだけの十分な余地があるのです。豊かな大地は豊穡であり、そして誰にも十分なものを提供できるのです}

→引用文献としては(*1)(*5)(*7)(*11)があるが、(*7)(*11)がわかりやすい。

ただし、前者は抜粋である。日本語訳としては(*3)がある。

(A) 下記の画像と共にお聞き下さい。(2022年YouTubeから拝借)

チャップリン史上 最高のスピーチ 【チャーリー・チャップリン】Charlie Chaplin英語スピーチモチベーション英語字幕日本語字幕大きな字幕

<https://www.youtube.com/watch?v=KORLjq2ebgA>

② The Great Dictator-2: 《私たちの求めるもの—思いやりと優しさを》

We have developed speed, but we have shut ourselves in. Machinery that gives abundance has left us in want. Our knowledge has made us cynical; our cleverness, hard and unkind. We think too much and feel too little. More than machinery we need humanity. More than cleverness, we need kindness and gentleness. Without these qualities, life will be violent and all will be lost. ...

【◆浜田文法解説】

◇…We have developed speed, but we have shut ourselves in.

閉じこもる

◇Machinery that gives abundance // has left us in want.

機械

[əbʌndəns]豊かな

欠乏(の状態)に

◇Our knowledge has made us cynical;

知識

[sɪnikəl]冷淡

◇our cleverness, hard and unkind. →our cleverness has made us hard and unkind.

知恵 非情 思いやりのない

◇We think too much and feel too little.

同情する

◇More than machinery we need humanity.

人間らしさ

◇More than cleverness, we need kindness and gentleness.

知恵(頭の良さ) 優しさ 思いやり

◇Without these qualities, life will be violent and all will be lost. ...

こうしたものがなければ

{【浜田訳文例】 私たちはスピードを開発したが、逆に自らの穴に閉じこもることになった。豊かさを与えてくれるはずの機械は、私たちを欠乏の状態(貧困)の中へと放り出した。我々の知識は我々を冷淡(皮肉や)にし、我々の知恵は我々を非情で思いやりのないものにしてしまった。我々は多くを考えるが(思想などはもつが)、人を思いやることは露ほどもない。我々が必要としているものは、機械よりも人間らしさである(=機械よりも、われわれは人間らしさを必要としている)。知恵(頭の良さ)よりも、我々は思いやりと優しさを必要としている。こうしたものがなければ、人生は暴力と化し、全てのものも無に帰すであろう(=全てのものは失われてしまうであろう)。}

(B) 下記の画像(映画臨場版)と共にお聞き下さい。(2022年YouTubeから拝借)

great dictator speech charlie chaplin

<https://www.youtube.com/watch?v=xl2e69fEFf4>

③ The Great Dictator-3: 《最後の呼びかけ—母への想いを込めて》

チャップリンの『独裁者』の演説のなかには、もう一つどうしても忘れてはいけない部分がある。それは恋人ハンナに呼びかけている、一番最後の部分である。

これは、実は彼の母・Hanna Hillへの呼びかけなのである。彼の母は、飲んだくれの夫（チャップリンの父）のことで苦勞し、離婚したのちも病気のため働けなくなり貧困のどん底におちいる。チャップリン自身も貧困学校に何度か行かざるをえないような状況になり、こうした中で彼の母は精神に異常をきたす。

その後、チャップリンがアメリカで名をあげた後、母を引き取ろうとするが、移民問題のためうまくいかなかった。そして、その後ようやく母親を引き取ったが、彼の母はまもなく亡くなってしまう。桐原書店の『チャップリン』は、その時のことを次のように書いている。

Her death mask was tranquil. Even in death, however, her expression was troubled, as though anticipating more woes to come. Her lifelong struggle, her suffering, her courage, her tragic, wasted life—with all these memories, his mother was laid to rest in the green earth of Hollywood. (*5: p39)

{【浜田訳文例】彼女の死に顔は穏やかでした。しかしながら、死んでさえも、来たるべくより多くの苦難を予想するかのようになり、彼女の表情は苦渋に充ちていました。彼女の生涯の闘争、彼女の苦しみ、彼女の勇気、彼女の悲惨で無意味な人生——これらの全ての記憶と共に、彼の母は、ハリウッドの緑の地に永久の眠りのために葬られた。}

※laid=lay(横たわる)のpp→葬られている

だから、彼は『独裁者』の最後の部分で、人を愛し、戦争に怒りを込め、自らの苦しい過去の日々を思いだしながら、自らのすべてをぶつけ、忘れられぬ母に、人間愛をうたったのです。

〈恋人Hannahへ呼びかけを通し（実はチャップリンの）母Hannahへの呼びかけ〉



母 Hannahの写真(* 8: p26)

Hannah, can you hear me? Wherever you are, look up!
Look up, Hannah!

The clouds are lifting! The sun is breaking through!

We are coming out of the darkness into the light!

We are coming into a new world—a kindlier world, where men will rise above their greed, their hate and their brutality.

Look up, Hannah!

The soul of man has been given wings and at last he is beginning to fly.

He is flying into the rainbow- into the light of hope...into the future—the glorious future that belongs to you.... to me—and to all of us! Look up, Hannah! Look up!

Hannah[háenə]

[lift]→(霧などが)消える、晴れる

○→(太陽・日光などが)[雲間]から現れる、もれる。

○→克服する、～を脱する

[grí:d]→貪欲な

[héit]→憎しみ、憎悪

[bru:tæləti]残虐な

[sól]→魂

[gló:riəs]→輝かしい

{【桐原書店訳文例】ハンナ、私の声が聞こえるかい。今どこにしようと、上をごらん。上を向いて、ハンナ！雲が晴れる！太陽が現れる！私たちは闇から逃れて、光の中に出るのだ！今や私たちは新しい世界の入口にたどりついた——やさしさに満ちたよりよい世界、貧欲と憎悪、残虐性とを乗り越えて。上を向いてごらん、ハンナ！人間の魂は翼を与えられていて、今やっと初めて空を飛び始めたのだよ。虹のなかへ——希望の光のなかへ、今飛んでいるのだ。……未来へ——輝かしい君の未来……私の未来——そして私たち皆の未来へ！空をごらん、ハンナ！上を向いて！}

※視聴覚教材第Ⅱ部「独裁者」参照のこと。

④ **Limelight** 《内なる力-勇気をもてば》 : →参考(* 10:pp12-21)(* 6:pp8-9)

Thereza: What is there to fight for?

Calvero: Uh you see. ... you admitted.

What is there to fight for?

Everything!

Life itself.

Isn't that enough?

To be lived, suffered, enjoyed!

What is there to fight for?!

Life is a beautiful magnificent thing!

You want to be a jellyfish!

What is there to fight for?

Besides you. ... you have your art of dancing!

[mægnífəsənt]すばらしい
jellyfish→くらげ、気骨のない

Thereza: I can't dance without legs.

Calvero: I know a man without arms, who can play a scherzo on a violin, and it all with his toes.

The trouble is you won't fight. You're given in, continually dwell on sickness and death.

But. ... there is something just as inevitable as death. And that's life. Life! Life! life!

[túu]足の指

○→あきらめる、屈服する
○→～について長々と話す
くよくよ考える。 [dweɪ]
inevitable→避けられない

***Think of the power that's in the universe!
Moving the earth!
Growing the trees!
And that's the same power within you!
If you only have courage and the will to use it. ...!***

courage[káridʒ]→勇気

【訳文例】

「闘って何になるの？」

いいかい……君だって認めたじゃないか。

闘って何になるかって？

ありとあらゆることのために闘いが必要なんだ！

人生そのもののためにもだ！それだけじゃ不足だっていうのかい？

生きて、躓(ツズ)いて、楽しむ、それが人生なんだ！

闘って何になるかって？

人生とは美しく、素敵なものなんだ！

まさか、人生の落伍者になりたいわけじゃないだろ！

闘って何になるかだって？

それに君には……バレーがあるじゃないか！

「足が動かなければバレーは出来ないわ。」

両腕の無い芸人がいるんだ。

それでもバイオリンでスケルツォを弾くんだ。

それも足の指でだよ。

問題は君が闘おうとしないことなんだ。

闘いを放棄して、くよくよといつまでも病気や死に拘っているんだ。

だが、いいかい、死と同様に避けられないものがあるんだ。

人生だ。

生きるんだ！生きるんだよ！生きるんだ！

宇宙の力を見たまえ。

地球を動かし、樹木を成長させる力を！

それと同じ力があなたの体内にもあるんだ。

ただ、それを使うだけの勇気と意志がありさえすればいいんだ。

{渡辺幸俊『洋画ビデオ名場面』(ジヤパンタイムズ) (*10: pp12-17)}。

□内は『ライムライト』(三友社)訳→ (*6: p9) より。}

※視聴覚教材第Ⅱ部「Limelight」参照のこと。

⑤ I am what you call “a peace-monger” 《私は世界市民(平和論者)》

→(* 1:pp439-442):日本語訳(* 3: pp505-511)

(連邦裁判所執行官からの) 非米活動委員会

(Un-American Activities Committee) 出頭命令への返事

...I will tell you what I think you want to know. I am not a communist, neither have I ever joined any political party or organization in my life. I am what you call "a peace-monger".

[アメリカ人記者とのやりとり (斜めの字の部分がチャップリン)]

.....

'Are you a Communist?'

'No, I answered definitely.

.....

'Why haven't you become a citizen?' said another voice.

'I see no reason to change my nationality. I consider myself a citizen of the world,' I answered.

'Do you know Hanns Eisler?' said another reporter.

'Yes, he's a very dear friend of mine, and a great musician.'

'Do you know that he's a Communist?'

'I don't care what he is: my friendship is not based on politics.'

[dɛfənətli]はつきりと
明確に

{【新潮社文庫訳文例】

…… (しかし、とりあえず、貴委員会の) 参考のために、以下の事実をご報告する。わたしは共産黨員でもなければ、かつていかなる政党、ないし組織にも所属したことはない。わたしはあなた方のいわゆる「平和論者 (ピースモンガー)」という奴にすぎぬ。(* 3: p506)

「あなたは共産黨員ですか？」

「ちがいます」私はきっぱり答えた。

.....

「なぜアメリカ市民にならないんだ？」と、別の声があった。

「国籍を変える必要を認めないからです。わたしはみずから世界市民だと思っています」

.....

「ハンス・アイスラーを知っていますか」とまた別の声。

「ええ、親友です。またすぐれた音楽家でもあります」

「彼が共産黨員だということを知っていますか？」

「黨員だろうとなんだろうと、そんなことは構いません。わたしたちの友情は、政治とは無関係なんですから」(* 3: pp509-511)